

きいて・めもして・こたえよう

せんせいの あさの おはなし

なまえ _____

きくめあて きょうの よていを、おとさずに ききましょう。

たいいく（どこで）

としょしつ（もっていく もの）

そうじ（どう なる）

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

ア (1) 2じかんめの たいいくは、どこで しますか。あう ものに ○を つけましょう。

イ たいいくかん

ウ きようしつ

(2) ほんを かりたい ひとは、なにを もって いきますか。

(3) きょうの そうじは、どう なりますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア 5ふん はやく はじまる

イ 5ふん おそく はじまる

ウ おやすみになる

やまおり

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

みなさん、おはようございます。きょうの よていを はなします。よく きいて ください。

2じかんめの たいいくは、あめが ふって いるので、たいいくかんで します。あかしろうしを わすれずに もって いきましょう。

ひるやすみには、としょしつで ほんの かしだしが あります。ほんを かりたいひとは、としょバッグを もって いきましょう。

さいごに、きょうの そうじは、いつもより 5ふん はやく はじめます。じかんに おくれないように しましょう。

メモのれい

たいいく → たいいくかん（あかしろうし）

としょしつ → としょバッグ

そうじ → 5ふん はやく

こたえと かいせつ

（1）イ（たいいくかん）

「あめが ふって いるので、たいいくかんで します」と いって いました。

（2）としょバッグ

「かりたい ひとは、としょバッグを もって いきましょう」の ところです。

（3）ア

「いつもより 5ふん はやく はじめます」と いって いました。